

## 保護者等向け

## 放課後等デイサービス評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	ご意見	ご意見に対する回答 改善目標、工夫している点
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	5				活動スペースは確保されている。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	20	9	2			子ども3人に対して1名の職員（保育士・児童指導員）を配置している。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	12	15		トイレなどの設備が古く感じる。段差にスロープがあったら良い。	古さはあるが清潔を保ち、配慮の必要な方へ手すりの設置などの検討をしていく。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	23	7	1			半年に一度、保護者の気持ちや子どもの姿からモニタリングをおこない、課題を検討し、計画を作成している。
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	24	5	2			子どもたちの姿から、あそびを発展させたり、計画的なプログラムを実施している。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	9	16			地域の公園で子どもたちと触れ合うことがあったが、定期的に交流できるように検討していく。
保護者への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	5	1			契約時に支援内容や運営規定、利用者負担、重要事項、契約書などの必要事項は行っている。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	30		1			送迎時に子どもの姿を伝えあい、子ども理解を進めています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	3	1			相談を受けた場合に時間や場所を設けたり、困っていることに対応できるように考え合っている。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	11	3			定期的に保護者同士で話す機会を築いたり、グループごとで交流できる場を築いてきた。今後は回数を増やしたり、保護者のニーズに合わせて検討していく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	12	1			苦情を受けた場合、職員全体で原因を明らかにし、改善点を話し合い、再度起こらないように保護者の方に説明をさせていただき、対応している。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	5				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	8	1			毎月のおたよりなどで、子どもの様子や今度の行事についてをお知らせしている。
14 個人情報に十分注意しているか	21	8	2			書類は保管庫で管理をしているが、保護者と職員との話をする環境を整えていく。	
非常時等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	10	3			緊急時の対応や感染症対応についてはおたより等で随時伝えているが、防犯マニュアルなどは至急作成し、保護者への周知をおこなっていく。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	9	2			月に1度おこなっているが、曜日によって実施状況が異なる場合もあるため、全員が行えるようにしていく。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	27	3		1		子どもたちの好きなあそびや期待となるものをプログラムに取り入れ、活動していく。
	18 事業所の支援に満足しているか	26	4		1		保護者の方のニーズに合わせて、今後も支援の向上や業務の改善に努めていきたい。

○登録人数 37人

○回収 31人

○未回収 6人

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未記入	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5				活動スペースは確保されている。
	2 職員の配置数は適切であるか	5				1日3~5名の職員の配置をしている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3			配慮の必要な方のため、手すりやスロープを検討する。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1			日々の業務の困りごとや改善点を全体で話して検討している。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1			送迎時や相談の時間などを設けて、直接お話をし意向を伺っている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2			ホームページに今後掲載する。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2			
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2			職員研修や外部研修に参加し、全員へ周知をしている。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				本人・保護者の方からのニーズを聞きとり、日々の姿からの課題を作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5				1人ひとりに合わせたツールを使い、対応している。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1			職員と子どもと話し合い、プログラムを考えている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5				子どもたちの意見や姿から、楽しめるあそびを随時おこなう。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5				長期休暇の場合は平日と異なり、長時間プログラムを行った。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				個々に楽しいことや期待のあるものを集団あそびに取り入れて活動している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				毎回支援計画書を基に、全員で注意事項や役割分担の確認をおこなっている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5				子どもの姿からとりくみ・関わりの改善点を話し合い、情報を共有している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				あそびの様子や普段と様子が異なることなどを、個人で記録をおこなっている。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1			6ヶ月に一度、職員でカンファレンスを行い、評価・見直しを行っている。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1			地域支援、自立支援、余暇などを組み合わせ、個人・集団で行っている。	
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				学校や家での様子の聞き取りをし、管理者が参加の様子や意見交換を行っている。	
21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1			送迎時に事前に行事などを知らせてもらったり、緊急時やトラブルがあった際には、メールや電話にて報告している。	
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3		1	該当者がいないため、実施はしていない。	
23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2			必要に応じて対応したり、発達支援や保育の研修に参加するようにしている。	

関係機関や保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	1	該当する時には、情報の共有をおこなっている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		専門の訓練士から助言をもらったり、職員が研修に参加し保育を深めている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		1	園外でのあそびの経験やスーパーへの買い物を通して、地域でのかつどうをおこなっている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4		1	施設責任者が協議会へ参加したり、情報を共有している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			毎回の送迎時にあそびでの様子やおやつ量、トイレなどを伝えたり、家庭での困りごとをうかがい、課題を確認している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1		子どもとの関わりの中で困ること、難しさを一緒に考え合い、成功経験を積み家でもおこなえるようにする。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に支援内容や運営規定、利用者負担、重要事項、契約書などの必要事項は説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			送迎時や電話などで話を伺ったり、必要に応じて相談の時間を設け、話しやすい環境づくりをしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			年度末に1度グループごとに話し合う時間を設け交流したが、来年度からは数を増やしておこなっていく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			職員全体で把握し、改善すべきことなぜそのようなことが起こってしまったのかを話し合い、再度起こらないよう、子どもや保護者の方に説明し、対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			毎月子どもたちの様子をおたよりを通して、発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			個人情報は保管庫に入れることを徹底している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1		毎年、春まつりや夏まつりをおこない、地域の方に運営を知ってもらったり、交流を深めている。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		緊急時や感染症についての対応についてはおたよりなどで保護者へ伝えているが、マニュアルについても作成し保護者にも周知していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1		月に1度防災訓練をおこない、年に1度非常食や水の準備をしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		定期的に研修に参加し、参加できない職員には報告し伝えている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		1	該当者がいないため、実施していない。身体拘束の同意書などは準備している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		1	検査結果や医師からの助言をもとに、対象物を除去するなどして対応している。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			日々の振り返りの中で必要に応じて作成し、再度おこなうことのないように対応を検討している。	